

EMR は常に進化する、そんな期待を実感していただける特集をお届けします。“原発巣の完全切除”“切除標本の確実な組織診断”という命題は、EMR に課せられた最重要課題ですが、今回の主題“切開・剝離法”の登場で、一括切除かそれとも分割切除で十分か、という2、3年前まで熱く議論されたテーマはどこかに吹き飛んでしまった印象を受けます。今回の特集では、まず“切開・剝離法”をリードされている先生方にその手技を中心に解説していただきました。もう1つの命題“リンパ節転移がない”も EMR の大切な条件ですが、主題研究では、微小転移やセンチネルリンパ節について最新情報を解説していただきました(夏越、北川論文)。また、手術例の検討から

高齢者の早期胃癌では症例により EMR の適応拡大が容認できる可能性が述べられています(片井論文)。後半の座談会では“切開・剝離法”のコツが熱く語られており、本法が抱えるいくつかの問題点も浮き彫りにされています。

本当に良いものは皆に愛され後世に伝承されるという歴史的法則を考えると、“切開・剝離法”が名人芸でとどまっていたら、時の話題提供で終わる可能性があります。これを世の中にどのように普及し人々の福祉に貢献するか、さらなる進化を期待したいと思います。EMR に興味を持たれている方々や、これから“切開・剝離法”を始めようという読者の皆様に本特集がお役に立てれば幸いです。

胃と腸

2月号(第39巻・第2号) 予告

発売予定

2月25日

定価

2,520円

主題/Crohn 病経過例における新しい治療の位置づけ

序 説	Crohn 病経過例における新しい治療の位置づけ	九州大学大学院・病態機能内科	飯田 三雄
主 題	Crohn 病の治療—最近の知見: 文献 Review	大阪医科大学・第2内科	笹田 寛子・他
	Crohn 病長期経過例での腸管病変に対する栄養療法の		
	治療効果—薬物療法との比較を中心に	北里大学東病院・消化器内科	小林 清典・他
	Crohn 病経過観察例における抗TNF- α 抗体療法の効果		
	—画像所見の変化を中心に	藤田保健衛生大学・消化器内科	中野 浩・他
	Crohn 病長期経過例における抗TNF- α 抗体療法の効果	九州大学大学院・病態機能内科	松本 主之・他
	Crohn 病経過例における免疫抑制剤の効果	慶應義塾大学医学部・消化器内科	岩男 泰・他
	白血球系細胞除去療法による Crohn 病の治療		
	—臨床像と画像形態による評価	福岡大学筑紫病院・消化器科	松井 敏幸・他
	Crohn 病に対する腹腔鏡下手術	慶應義塾大学医学部・外科	長谷川博俊・他
主題症例	抗TNF- α 抗体療法により胃アフタ様病変が		
	著明改善した Crohn 病の1例	川崎医科大学・内科学(食道・胃腸科)	古賀 秀樹・他
座 談 会	Crohn 病の新しい治療をめぐる	九州大学大学院・病態機能内科	飯田 三雄・他

胃と腸 (第39巻 第1号)

編 集 早期胃癌研究会

発 行 株式会社 医学書院

代 表 者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷 5-24-3

☎ 本誌編集室直通 (03) 3817-5714

FAX (03) 3815-7802 / 3815-7982

E-mail: itocho@igaku-shoin.co.jp

http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/itocho/

2004年1月25日発行(毎月25日発行)

1部定価2,520円(本体2,400円+税5%)

2004年年きめ予約購読料35,010円

(増刊号5,775円を含む13冊)(送料弊社負担)

☎ 販売部直通 (03) 3817-5659

振替口座 00170-9-96693

印刷所 永和印刷(株) ☎ (03) 3813-5001

広告取扱 文 栄 社 ☎ (03) 3814-8541

・早期胃癌研究会は、当研究会、早期胃癌検診協会およびエーザイ株式会社の三者の共催で行われている。

・Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 5-24-3 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2004, Printed in Japan.

・本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は株式会社医学書院が保有します。

・JICIS < 日本著作出版権管理システム委託出版物 >

・本誌の無断複製は著作権法上の例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に日本著作出版権管理システム(電話 03-3817-5670, FAX 03-3815-8199)の許諾を得てください。

・医学書院ホームページ(インターネット) <http://www.igaku-shoin.co.jp>

(担当) 山中・飯村・渡辺・小松原